

令和7年11月14日

貝塚市議会議長 阪口 芳弘 殿

視察報告書

公明党議員団

谷口美保子
堺谷 裕

日 時：令和7年11月6日（木）～7日（金）
場 所：函館商工会議所
研修名：財政問題の基礎 1. 2
講 師：地方議員研究会事務局長 杉本 康介 氏

研修会第1日：11月6日（木）午後1時30分～4時

「財政問題の基礎」①

- ◆議員が最低限知っておくべきこと
- 財政のルール
- 自分の街の財政の状態
- 一般財源と特定財源
- 地方財政制度の仕組み
- 自分の街の職員から聞かずに客観的に把握する方法
- 破綻するのか、財政は悪いのか否か

- ◆自治体財政のルール
- 赤字にならないこと
- 自治体のお金の使い方は自由
- 財政健全化や指標は数値であり、目的ではない

◆ せっかく決算カードを見るなら

- 自分の街の貯金はいくらあるのか？
- 収入の構造は？税制と交付税の金額
- 税金が自分の街だけ高い？
- 超過税率の状況を見てみよう
- 収支は大丈夫？実質収支と実質単年度収支
- 規模感から考える貯金の多さ少なさ
- 徴収率は大丈夫なのか

◆ 貯金の取り崩しを毎年続けていると枯渇する

- そもそも財政運営は、収入の範囲で予算を組むこと
- 基本的に経常経費の多さの問題
- どれから削減していくのか
- 無駄な事業の廃止や前例踏襲の予算の見直し
- ダイエットの開始と同じ。コツコツやるのか、一気にやるのか
- 議会は財政のことを本当に理解しているのか
- 報道で知つてびっくりしている場合ではない

◆ 疑問点や問題点の洗い出し

- 予算の着眼点
- 義務的経費か否か
- 予算編成方針と合致しているか
- 住民の要望は多いのか
- 事業の財源はどうなっているのか？
- 積算根拠はどうなっているのか？
- 事前に議会側に説明があった内容と合致しているのか

◆ 収入を増やすのも大事だが、支出を減らす効果が絶大

- 交付税制度があるので、基本的には歳出削減が必須
- 将来の人口が減るのであれば、その時の役所の体制はどうするのか
- 全国共通の公共施設問題
- DXはデジタル化ではなくて、仕事の仕方の改革
- 公務員は比較にめっぽう弱い、比較のデータは今のネットに無数にある
- 議会からの提言で、行政の中の人としての後押しを外から見ている機関ではない

【感想】

杉本康介氏による地方議員研究会「財政問題の基礎①」セミナーを受講し、地方議員として最低限知っておくべき財政の知識や、自治体財政の現状を客観的に把握するための視点を学ぶことができました。

セミナーを通して、地方議員として財政に関する知識を深め、自らの街の財政状況を客観的に把握し、より効果的な政策提言を行うための力を得ることができました。今回の学びを活かし、住民の皆様の福祉向上に貢献できるよう、今後も研鑽を積んでいきたいと思います。

研修会第2日：11月7日(金)午前10時～12時半

「財政問題の基礎」②

講師：地方議員研究会事務局長 杉本 康介 氏

◆財政の制度の基礎を踏まえ他の自治体(類似団体)としっかり比較することが大切である：財政は比較することで理解が深まる

◆財政状況類似団体比較カードを読み込む

◆財政状況資料集 ☆総括表(市町村)のすべて

○公営企業会計等の財政状況

○地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

○市町村財政比較分析表(普通会計決算)

全ての表を読み込み市の現在の財政状態を知る

◆決算審査と行政評価(事務事業評価)

○決算審査では成果を聞く

○行政評価があれば中身を確認する

○監査意見書にはできれば3年分に目を通す

○決算で成果が出ていないと指摘した事業の新年度の予算をチェックし、予算にしっかりと反映させる

○数字の確認のような質疑からは卒業し成果の確認をする

◆予算審議と決算審議の連動へ

○東広島市議会の事例

予算審議の際には事務事業シートを使った後に、そのまま決算の欄を埋めて決算議会に使用している、事業ごとにわかりやすい

○可児市議会では議会から、決算審査後に翌年度の事業に関して提言を出している

◆人口減少時代の財政知識

これから人口がさらに減少する、持続可能な財政運営にするか否かは議会によって異なる、どんな役所、どんな地域を目指すのかを国の方針性を見据えて今から準備をすべきである 以上

【感想】議員として市の財政に対して細かい所までのチェックがもっともっと必要であり、市民の皆様のための成果を出していく予算審議・決算審議でなければならない。何が今、必要なのかを知って行かなければなりません。また、基金の運用にも目を向け、市としての方向を明確にして行かなければならぬと痛感いたしました。 以上